

東地申 第22号
11月21日 開催

平成30年3月ダイヤ改正検証の申し入れ【大田運輸区】

【車掌】 1. ホームドア設置に伴い、乗降確認の安全性を高めるために I T V の新設・改善すること。

その2

(回答) 必要な設備についてはおこなっていく考えである。

(組合) ダイヤ改正の交渉でも具体的に駅名を出しているが、ホームドアが設置され、浦和駅北行・大井町駅南行はベビーカー挟まりなど、お客さまから意見もいただいている。この2駅で何か考えていることはないか？

(会社) 浦和駅北行は区所からも話があり、大宮支社には伝えている。大井町駅南行は、毎年各現場に要望を聞いているが、今年は上がってきていない。しかし、この場で話も出ているので現状を見て考えたい。

(組合) ホームドアが設置される駅で I T V を設置したり、改善することは考えているのか。

(会社) カメラの角度を変えることなどはしているが、ホームドアが出来た事というよりは、車掌が閉めやすい環境が出来ることを考えている。ホームドアに特化するよりは全体を見ながら把握して改善している。

(組合) 固定柵が出来た時点で改善はできないのか。

(会社) 安全を考えれば、大事なことだということは認識している。難しいのは、バリアフリーや駅改良工事も重なり箇所により、やり方も違う。ある程度見ながら考えていきたい。

車掌が安心できる乗務体制と現場と議論し改善に向けていくことを確認！

2. 終着駅で車内清掃を実施する列車は、到着後の労働時間を更に付加すること。

(回答) 必要な労働時間は確保している。

(組合) 終着駅では、貫通に2分、深夜時間帯にさらに2分付加されているが、大船は清掃も行われていて、実際は4分に収まっていない。

(会社) 時間は言えないが、足りている。前回は話しになり理解していると思っていた。

(組合) ダイ改後は当たりが出なくなったのは事実だが、車掌の作業実態にあっていない。この電車は本郷台に入区するので、清掃は本郷台でやるべき。大船留置する列車に関しては、清掃のやり方を変えるべき。

(会社) 支社のやり方もあるが、横浜支社には伝えている。

改善を図っていくことを横浜支社に求めることを確認！

3. ホーム上の混雑を緩和するため、蒲田駅平日736Cの出区時刻を繰り上げとすること。

(回答) 必要な労働時間は確保している。

(組合) ホーム上の混雑の認識はあるか。

(会社) 出区後に折返しもあり、混雑の認識はある。蒲田駅とも対策を検討している。車両運用も時期を見て検討したいが、折返しが続いてしまったりするので、運用以外での検討もしなければならない。

(組合) 旅客転落のおそれもあることから営業部との系統を超えた、早急な対策を求める！

4. 出区・折返し列車の運用を変え、2ポツを解消すること。(川崎駅平日617B・865A・642B
602B・休日707B・1500B、川崎駅・鶴見駅平日636B・休日909B・1648B)

(回答) 必要な労働時間は確保している。

(組合) 出区や折返しのために採時駅以外でポツがあるが、無くせないのか。

(会社) 出来るところについては検討したいが、車両運用もあるので変えるタイミングに検討したい。

(組合) 乗車区間によっては所要時間が通常の倍近くかかってしまう。お客さまの視点から見直すべきだ。

(会社) そのような認識はあるので、検討していきたい。

検討していくことを確認！

全組合員で議論経過が守られているか検証運動を強化していこう！！